



あした、夕べの友は山

山は我らの姿なる

報告 No.2

1960-1978

信州大学伊那松本山岳部

報告 No.2

1960---1978

信州大学伊那松本山岳部

雲にうそぶく

思誠寮々歌

血は燃えさかる朝ぼらけ 女鳥羽の岸に佇みて
君よ聞かずや雪溶けを 春は輝くアルペンの
真白き肌に我が胸に いざ朗らかに高らかに
歌いていかむ野に満つる 大地の命踏みしめて

雲にうそぶく槍穂高 天馬の姿勇ましき
乗鞍白馬皆友ぞ 燃ゆる瞳をいかにせむ
さらばいざ立て若き児よ 両手を拵げよじ登り
男の子の力ためし見む 信濃はうれし夏の国

あゝ信州よ山の国 誇りは高しアルペンの
峯に輝く雪を以て 希望は高いや更に
さらば歌わん諸共に 若き血潮のゆくまゝに
あした夕べの友は山 山は我等の姿なる
山は我等の姿なる